

教育総務部 少年指導センター
内線 4334

『第26回奈良市青少年を非行から守る市民の集い』について

本市においては、「安全で安心して暮らせる近隣コミュニティづくり」を基盤に確かな学力と規律あるたくましい青少年を育む教育のまちづくりを目標に掲げ、次世代を担う青少年の健全育成を推進しています。

しかし、青少年による問題行動は後を絶たず、凶悪・粗暴な事件をはじめ、暴力行為、薬物の乱用、性の逸脱行動など、青少年が直面している問題は、質的・量的にも極めて深刻な状況にあります。昨年はいじめによる自殺の連鎖の問題が全国的に話題となりました。

このような重大な局面に直面して、家庭・学校・地域そして行政が密接に連携し、非行防止の活動強化、広報啓発活動の推進、青少年を取り巻く社会環境の浄化及び相談機能の充実に一層努めることが必要です。

そこで、「青少年の非行問題に取り組む強調月間」の7月に、市民の青少年の非行防止意識の高揚と活動の充実及び連携の強化を目的として開催するものです。

- 1 日 時 平成19年7月17日(火) 13:30～
- 2 会 場 奈良市役所 中央棟6階 「正庁」
- 3 主 催 奈良市・奈良市教育委員会
- 4 内 容

開式のことば

主催者あいさつ (奈良市長より)

共催者あいさつ (奈良警察署長より)

来賓代表あいさつ(奈良市議会議長より)

講演

演 題 「子どもの育ちをはぐくむために」

～少年院と学校の現場から～

講 師 元法務教官

生駒市学童保育指導員

鶴田 真由美 氏

閉会のことば

- 5 参加予定者

奈良・奈良西・天理地区地域安全推進委員、奈良地区保護司会、奈良市少年指導委員・少年指導推進委員、市内学校園関係者、市民

- 6 参加予定人数

450名